

第3回 八千代地区小学校統合準備委員会【総務部会】要点筆記

開催日時：平成27年5月28日（木）
午後7時00分～8時10分
開催場所：八千代人権福祉センター

参加状況	<p>■専門部会員（敬称略）</p> <p>横路 洋（欠席） 刈田小学校区内の振興会 末本 昭人（欠席） 根野小学校区内の振興会 ○長田 義男 刈田小学校 保護者会（副部会長） 堂庭 景子 根野小学校 保護者会 ◎榎原 誠 根野小学校 保護者会（部会長） 大道 史明 刈田保育園 保護者会 岡田 真平 八千代南保育園 保護者会 乗田 和美 ひの川幼稚園 保護者会 雛田 和博 刈田小学校 校長 中村 忍 根野小学校 校長 松本 貴文 八千代中学校 校長</p> <p>■安芸高田市</p> <p>叶丸 一雅 安芸高田市教育委員会教育次長 前 寿成 安芸高田市教育委員会教育総務課長 柳川 知昭 安芸高田市教育委員会教育総務課学校施設係長 倉田 英治 安芸高田市教育委員会教育総務課学校施設係主査</p>
傍聴者	1人
会議次第及び資料	別添のとおり
会議内容	<p>□概要</p> <p>「通学方法」と「遠距離通学助成」、「学校名」については、部会としての確認を取った。「統合校の位置」及び「放課後児童クラブ」については継続協議とした。</p> <p>□前回の協議の確認</p> <p>(1) 通学方法について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通学方法は、原則として、徒歩・公共交通機関・スクールバスとする。 ・住居から学校までの道のりが3km以上の者は、公共交通機関又はスクールバスを利用することができる。 ・スクールバスの乗降場所は別途検討する。 <p>(2) 遠距離通学助成について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・原案のとおり。

□協議事項

(1) 統合校の位置について

統合校の位置の決定については、検討項目として、プールの設置場所が敷地内か敷地外か、グラウンドの広さ・水はけの良さ、道路の利便性（混雑状況）、駐車場の状況（可能台数）などの追加項目を含めて、総務部会で継続協議して結論を出すこととなった。

部会員からの意見・要望等

根野小学校

- ・どれだけ改修を要するか、改修費用の項目を加えるのはどうか。
- ・危険箇所や改修が必要と思われる箇所は、保護者目線でも施設の現況を現地視察して、意見を出し合ってはどうか。
- ・学校統合という大きな課題に向けて長い視野で物を見ることが必要だと思う。
- ・教室数が足りないため、校舎の増築が必要ではないか。
- ・トイレや屋根は明るい時間帯にみてほしい。

刈田小学校

- ・根野小学校にくらべ5年古く教室の床の老朽度は激しい。
- ・仮に統合校が刈田小学校になった場合は大規模な改修が必要と認識している。

部会長

- ・八千代地区の児童数が増える傾向にあるという状況を踏まえたうえで、統合校の位置を決定していく必要がある。
- ・位置に関しては色々な要素がかかってくる為、すぐに決定をすることはできないが、継続的な協議をして、意見を詰め早い段階で決定していく。

(2) 学校名について

[提案内容]

- ・学校名は八千代小学校とする。

部会長

- ・特に異論がないため、学校名は「八千代小学校」とすることで準備委員会に報告する。

(3) 放課後児童クラブについて

[提案内容]

- ・希望する児童が通所できる規模の放課後児童クラブを整備する。
- ・施設は既存の建物及び学校施設の活用を図る。
- ・既存施設の活用ができない場合は、新設により対応する。

部会員からの意見・要望等

- ・希望すれば6年生でも入れるのか。
- ・今年の4月に申請した6年生が定員に満ちていないのにも関わらず、受け入れてもらえないことがあった。統合をするとこの状況が拡大するのではないか。
- ・根野小ではクラブとなり児童では児童館の時より登録人数がかなり減っている。

- ・ 2施設を稼働させるのは決定事項なのか。
- ・ 地域に子どもが全くいないという状況を無くすために、2つに分けてもいいのではないか。
- ・ 親目線で言えば、学校に設置されている2つの児童クラブをそのまま残し、通勤方面にある児童クラブを利用したい。
- ・ 施設が一つになり児童の数が増えた場合、先生の人数はどうなるのか。
- ・ 親としては家の近くにあった方が便利ではあるが、子ども目線で考えることも必要。児童クラブの位置を統一し子ども同士の繋がりや絆を大切にしてほしい。
- ・ 例えば児童クラブが根野のみになった場合、夏休みにスクールバスが出るというようなことはないのか。学校がある時だけしかスクールバスは出ないのか。
- ・ 児童クラブの指導員の人数は増やしてもらえるのか。児童何人に対して1人ということになっているのか。指導員を確保して安全面に配慮してほしい。
- ・ 児童クラブに連れてくるのに困るという意見があるので、バスを活用してここに何時に集まれば連れて行きますよといったシステムを設定してほしい。送迎にスクールバスを活用してほしい。
- ・ 美土里小学校は2施設あり、低学年、高学年で分けてある。
- ・ 1つの学校に2施設設置するとしたとき、土地がない場合はどうするのか。
- ・ 2施設を稼働させることになった場合に、プールはどうなるのか。
- ・ 夏休みなど、プールに行くための交通手段を確保してほしい。
- ・ 夏休みに刈田小プールを使う場合、校舎に誰もいないので安全性に問題はないか。

事務局

- ・ 本年度、小学校は6年生まで受け入れをしている。基本的に昼間家庭に保護者がいらっしゃらない場合は受け入れをする。
- ・ 今の段階で児童クラブの設置数や場所などについて決定されていることは無い。位置やスクールバスの運行についてなど、この場で協議していく。
- ・ 児童クラブの指導員数は、児童の数に対しての基準がありそれに沿った配分をしている。
- ・ 1つの学校に2施設設置する場合は、学校の教室等を利用することを検討する。(吉田小学校、可愛小学校、小田東小学校は学校校舎の一部を利用している)
- ・ プールの存続については準備委員会で提案されている学校プールについてという項目で総務部会でも提案をする。財政的に将来的な両方の存続は難しいが、統合してすぐに廃止をするということはない。

部会長

- ・ この件は、継続協議とする。特に、プールやスクールバスの問題が付随してくるので、それぞれの団体で現在利用されている方の意見を参考にし、児童数が増えた場合等まかないきれんかどうかを含め、放課後児童クラブの運用の要望等について持ち帰り協議していただければと思う。
- ・ 次回も、学校設備に関して協議したいので、参観日などを利用しそれぞれの学校を訪問し、施設状況を確認し次回この部会に持ちよってほしい。次回は、6月30日(火) 19:00から刈田小学校で開催する。

八千代地区小学校統合準備委員会 第3回 総務部会次第

日時 平成27年5月28日(木) 19時00分～
場所 八千代 フォルテ 2階ホール

1. 開 会

2. 協議・確認事項

(前回協議の確認)

- (1) 「通学方法」について
- (2) 「遠距離通学助成」について

(協議事項)

- (3) 「統合校の位置」について
- (4) 「学校名」について
- (5) 「放課後児童クラブ」について

3. 事務連絡

・ 次回開催予定 平成27年 月 日 ()

5. 閉 会

提案書

八千代地区

総務 専門部会

協議項目 第 2 号 統合校の位置について

平成27年4月24日 提出

協議項目	統合校の位置について
提案内容	統合校の位置は、現根野小学校である安芸高田市八千代町上根33番地1とする。
協議結果	
確認日	平成 年 月 日 第 回 専門部会で確認

提案書

八千代地区

総務 専門部会

協議項目 第 3 号

学校名について

平成27年5月28日 提出

協議項目	学校名について
提案内容	学校名は、八千代小学校とする。
協議結果	
確認日	

提案書

八千代地区

総務 専門部会

協議項目 第 36 号

放課後児童クラブについて

平成27年5月28日 提出

協議項目	放課後児童クラブについて
提案内容	<ul style="list-style-type: none"> ・希望する児童が通所できる規模の放課後児童クラブを整備する。 ・施設は、既存の建物及び学校施設の活用を図る。 ・既存施設等の活用ができない場合は、新設により対応する。
協議結果	
確認日	平成 年 月 日 第 回 専門部会で確認